

令和8年度福岡県介護DX支援事業費補助金

を実施します！

事業の概要

福岡県では、介護現場の生産性向上による職場環境の改善を図ることを目的に、県内の介護事業者等が介護ロボットやICT機器等の介護テクノロジーを導入する経費の一部を補助します。

交付対象

- ◆令和8年4月1日～**令和9年1月31日**までに実施する以下の事業
- ◆補助対象経費の実支出額に5分の4を乗じた額と、下表の基準額とを比較して、少ない方の額を補助額とする。

補助金の申請に当たっては、補助要件を満たす必要がありますので、ご注意ください。
詳しくは、**実施要領**をご確認ください。

A. 「TAIS」に介護テクノロジーとして掲載されている機器（旧：介護ロボット）

以下の①～⑩の福祉用具情報システム（（公財）テクノエイド協会が提供。以下、「TAIS」という。）に掲載された機器等の導入経費を対象とする。

	区分	基準額
A	「移乗支援」「入浴支援」の場面において使用される介護ロボット、インカム	100万円
	上記以外	30万円

介護テクノロジーの分野

- ①移乗支援 ②移動支援 ③排泄支援 ④見守り・コミュニケーション
⑤入浴支援 ⑥介護業務支援（インカム、介護ソフト以外）
⑦機能訓練支援 ⑧食事・栄養管理支援
⑨認知症生活支援・認知症ケア支援 ⑩インカム

B. 「TAIS」に掲載されていないその他の機器

C. バックオフィスソフト

Aによらず、介護従事者の身体的負担の軽減や、間接業務時間の削減等の業務の効率化など、介護従事者が継続して就労するための職場環境整備として有効であり、介護サービスの質の向上につながると判断されるその他機器、バックオフィスソフトの導入経費を対象とする。

B	基準額	
	100万円	

C	職員数	基準額
	1名以上10名以下	100万円
	11名以上20名以下	150万円
	21名以上30名以下	200万円
	31名以上	250万円

※その他の機器

- ①移乗や移動を支援する機器で「TAIS」に介護テクノロジーとして掲載されていない機器（床走行式リフト等）
②調理支援などの職員の負担を軽減する機器（調理支援機器、配膳車等）
③生産性向上に資する福祉用具（移乗支援に関する機器【スライディングボード等】）
④生産性向上に資する車いす（姿勢変換機能付き車いす等）
⑤バイタル測定機器

D. 介護ソフト（旧：ICT）

介護事業所等の業務を支援するソフトウェアであって、記録業務、情報共有業務、請求業務を一気通貫で行うことが可能となっている介護ソフトの導入経費を対象とする。

※介護ソフトの導入に伴い Wi-Fi 環境整備、スマホ、タブレット等を導入する場合は基準額に15万円上乗せ。

D	職員数	基準額
	1名以上10名以下	100万円
	11名以上20名以下	150万円
	21名以上30名以下	200万円
	31名以上	250万円

E. 介護テクノロジーのパッケージ型の導入

「TAIS」に介護テクノロジーとして掲載されている介護テクノロジーのうち、「介護業務支援（介護ソフト）」に該当するテクノロジーと、そのテクノロジーと連動することで効果が高まると判断できるテクノロジーの導入経費を対象とする。

E	基準額
	1,000万円

F. 導入支援と一体的に行う業務改善支援

A～Eによる介護テクノロジーの導入と一体的に行う場合の、業務改善に係る経費を対象とする。

F	基準額
	48万円

過去にICT導入支援事業費補助金、介護ロボット導入支援事業費補助金、介護DX支援補助金の交付を受けた事業所でも、過去の申請状況に関わらず、**ご申請いただけます。**

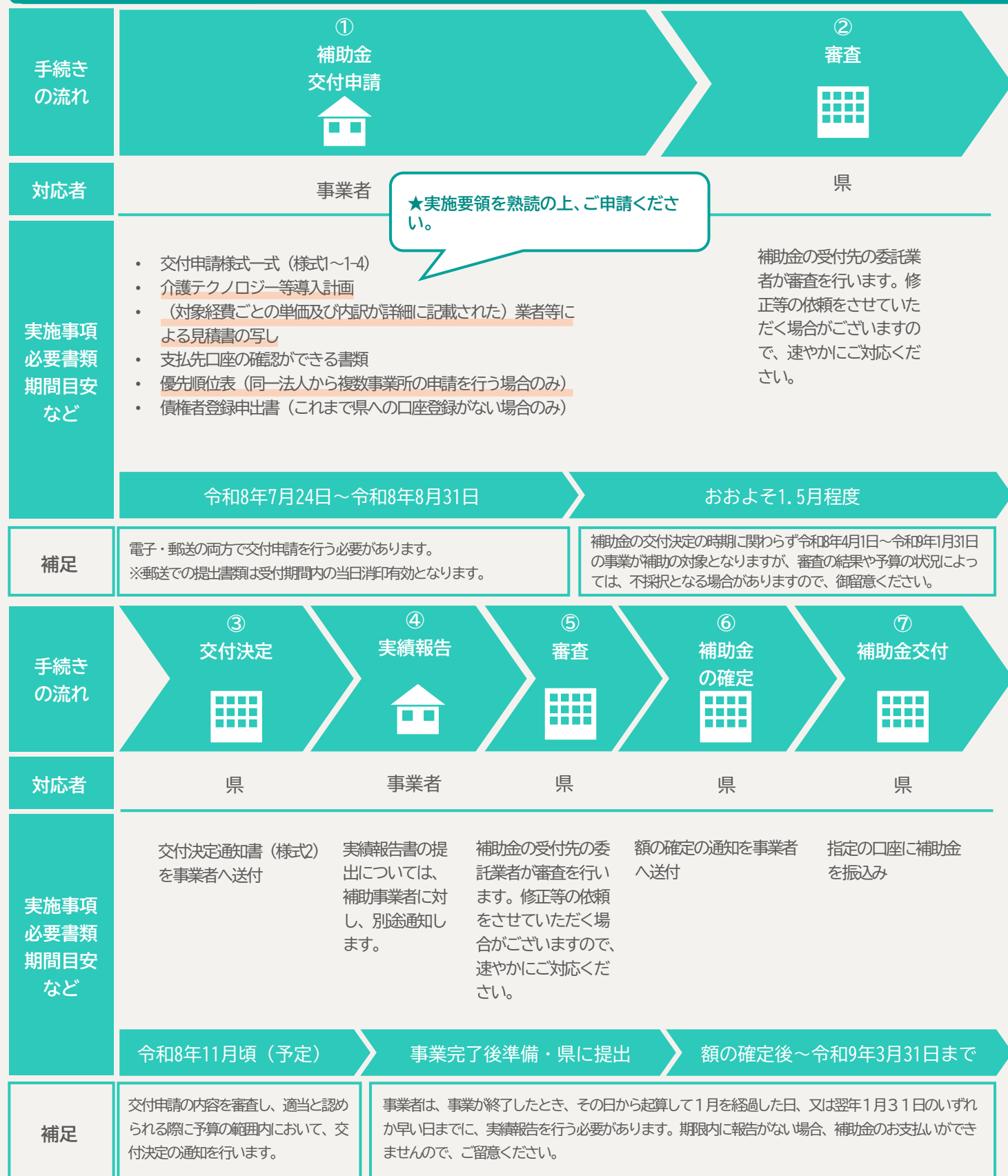
対象事業所

福岡県内に所在する介護保険法上の介護サービスを実施する事業所又は老人福祉法に基づく養護老人ホーム及び軽費老人ホーム

申請受付期間

- ◆申請受付期間
令和8年7月24日 ～ 令和8年8月31日

事務手続きのイメージ



問合せ先等

- ◆電子申請の提出先 <https://aso-education.form.kintoneapp.com/public/r8dx-mail>
◆郵送の提出先 〒812-0012 福岡市博多区博多駅中央街8-1 博多郵便局留
麻生教育サービス株式会社 介護DX支援事業費補助金事務局 宛
◆お問い合わせ先 <https://aso-education.form.kintoneapp.com/public/r8dx-inquiry>